

吉田保育所 平成26年9月

みなさんは、腹が立った時にどんな行動を取りますか？  
 0才の子なら…お腹がすいてもお乳がもらえないときなどに腹を立て、泣きます。  
 1～2才なら…自分の思い通りにできない時などに腹を立て、泣いたり、相手に噛みついたりします。  
 3才以上だと…思い通りにならない時や意見のぶつかり合い、自分が、あるいは自分の気持ちが大事にされてないと感じたときなどに腹を立て、なかには言葉で主張出来る子もいますが、多くは、泣く子、叩いたり蹴ったりして相手を攻撃する子、八つ当たりで壁を蹴ったり手にしたものを投げる子、など様々です。

私たちは、子どもの心と体の両方を大事にしたいと思っています。腹が立つという気持ちも大事な心。悲しい、辛い、嬉しい、楽しい…など、様々な気持ち、数ある心模様の一つです。だから、腹が立つという気持ちも尊重してあげたいと思います。

問題は、その気持ちをどうにかたちで表現するか…です。成長とともに上手に表現できるようになってほしいものです。そのためには、

腹が立つという気持ちの尊重 → 「何があったの？そうか～、それで腹が立ったんだね」「そう、悔しかったね」などと、気持ちを聞いて分かってあげるといいです。

自分の気持ちを分かってもらえた！と感じることができたら、子どもの心はちょっと落ち着きます。

表現の方法を教える → 「〇〇ちゃんに、…されて嫌だったよって言うか」「もうしないでね！って言うのもいいよ」などと、言葉で表現することを教えましょう。

気持ちは分かっていても、許してあげられないとき → 「分かった、あのジュースを買ってほしいんだ。でもジュースは砂糖がいっぱい入っていて虫歯になるからお茶にしようね。」などと理由を説明して言い聞かせましょう。

それでも泣くときは「気が済むまで思いっきり泣いてもいいよ」と泣かせてあげてもいいです。そして泣き止んだら、たとえどんなに長く泣いた後でも、「よく我慢できたね」「よく泣き止んだね」とほめて下さい。

あなたは“自分で泣き止むことのできる子”“我慢できる子”だということを繰り返す(あきれられるほど何度も必要ですよ) 保育所と家庭の両方で伝えていきましょう！(どんな風に表現すべきか…、大人が良い手本を示すことも大事！ですよ。心がけましょう！)

## 9月の予定表



- 4日(木) 誕生会
- 5日(金) 稲刈り予定日(さくら組)
- 6日(土) コッコロ親子キャンドルフェスタ  
18:00～20:30 会場:グラントワ
- 9日(火) 原浜保育所との交流保育(さくら組)  
<津田の海岸で海遊びをします>
- 10日(水) 身体測定
- 11日(木) 音楽で遊ぼう！(さくら組・すみれ組)
- 17日(水) 音楽で遊ぼう！(ゆり組・もも組)
- 18日(木) 避難訓練
- 19日(金) 英語で遊ぼう！(さくら組)
- 24日(水) 運動会予行練習/PM7:00～運動会役員会
- 28日(日) 運動会
- ★10月4日(土) は保護者会主催「運動会反省会」を行います。  
後日案内を配布します。ご参加をお願いします。

★住友生命「こども絵画コンクール」出品作品展示のお知らせ  
 期間：8月27日～31日 9:00～20:00  
 場所：キヌヤショッピングセンター3F  
 会場で申し込みばお子さんの作品入りカレンダーがもらえます。

日	おともだち	年齢
6日	羽柴 なりあき さん	3才
9日	村上 まさき さん	6才
9日	瀧本 ももは さん	2才
10日	岩原 あゆむ さん	5才
10日	前山 さな さん	1才
10日	三分一こうせい さん	1才
15日	鎌田 じゅね さん	6才
16日	兵頭 めい さん	6才

## 9月うまれの おともだち



空は高く澄みわたり、田んぼの稲が実るころ  
 運動会、敬老会、お月見、  
 様々な人との関わりが楽しい9月にうまれた子どもたちにおめでとう！

リニューアルしたホームページはご覧いただけましたか？スマホでもご覧いただけます。毎月の写真(スライドショー)は保護者専用ページで、パスワードが必要です。分からない場合はお問い合わせ下さい。

## 日本一の清流で 思いっきり川遊び！(NO.2)



今年度第2回目の川遊びは横田町。高津川支流の匹見川です。前回の左隣に比べ、川幅はずっと広くなりましたが、川の水は透き通ってきれいでした。今回は原浜保育所と若葉保育園のお友だちも一緒でした。

ちょっと深いところで流れ！ライフジャケットを付けているから浮かびます。最初は怖がっていた子も恐る恐る挑戦！慣れると何度でもやりたがる子どもたちでした。



## お泊り保育は匹見レストパークのコテージでした



2泊3日のお泊り保育  
 1日目は、匹見中学校で生徒さんの神楽と琴の演奏を楽しませてもらい、その後レストパークまで徒歩。午後は深い緑の中でツリーイング。



2日目はあいにくの雨で川遊びはできませんでしたが、雨の中の散歩などを楽しみました。

親のいないところで、食べることも寝ることも自分達です！自立した生活を経験した子ども達でした。

## 9月のおすすめ

8月22日(金)貸出 ⇒ 9月1日(月)返却  
 9月5日(金)貸出 ⇒ 9月16日(火)返却  
 9月19日(金)貸出 ⇒ 9月29日(月)返却

「眼と心で楽しむ・・・荒井良二」  
 大らかな作家、荒井良二を紹介します。彼は大人と子供におもねらない、独特な世界観をもち続けている作家です。特に90年代の作品「ユックリとジョジョニ」「バスにのって」「はじまりはじまり」「スーとネルネル」などは、作り物という作風を感じさせず、無垢な絵と言葉に包み込まれる不思議があります。  
 実は今月の図書当番の事をすっかり忘れ、あわててこの文を描きました。うっかりって…これってあり？なし？答えは荒井良二の絵本の中みつけれられる気がします。見つけて下さいね。  
 ※荒井良二の本を二冊購入しますので、お楽しみに。(吉岡)

今月のおすすめ本はまもなく入荷です。そのため、まだ画像で紹介できません。入荷後、ぜひ手に取ってご覧ください。

『どならない子育て』  
 伊藤徳馬 著  
 「ついつい子どもにイライラしてしまう。」「わかってはいるんだけど、また怒っちゃった。」という日々の悩み。この本は子どもの問題行動に対する対処法を分かりやすくシンプルに書いてあります。「またやっちゃった！」と後で反省する前に、読み返して気持ちをリセットしたくなる本です。(和崎)